

e-Learning Newsletter



contents

- ◆ アクティブラーニングを支えるICT活用の可能性
- ◆ eALPSのコース統合の仕組み

Information

©2025年度のeALPSコース利用が始まります

今号では、eALPSの機能を補完してアクティブラーニングを進めるツールとしてGoogleのサービスをご提案します。また、裏面ではeALPSのコース統合の仕組みと新年度に向けた準備に関するご案内およびメンテナンススケジュールをお知らせしています。

アクティブラーニングを支えるICT活用の可能性

近年、大学教育においてアクティブラーニングの重要性が強調されています。特に、学生が主体的に学びを深めるためには、ICTの活用が不可欠です。信州大学では学習管理システム（LMS）にeALPSが導入されており、授業資料の配布・課題提出・成績管理などが効率的に行えますが、即時的な情報共有などの柔軟性には限界があります。

そこで、単なる知識の伝達だけではなく、リアルタイムでの意見交換やデータ共有、即時的なフィードバックを可能にするために、Googleが提供するGoogleドライブ、ドキュメント、Google Forms、スプレッドシート、Classroomなどのツールを活用して学習環境を整えます。それによって、学生は従来の受動的な学びから脱却し、より柔軟でアクティブな学習体験を得ることができます。さらに、eALPSと併用することで、学習管理を効率的に行いながら、協働的で創造的な教育活動を実現します。

○ドキュメントを活用したリアルタイム共同作業

ドキュメントは、学生同士がリアルタイムで共同編集を行うのに最適なツールです。ドキュメント上では、複数の学生が同時に作業し、相互にコメントを付け、その都度修正を加えることができます。

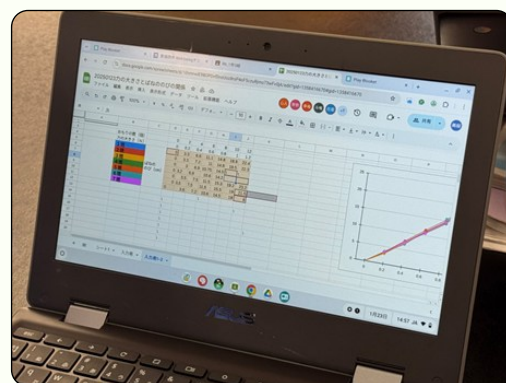
ドキュメントを共有することで、履修者全員で講義・演習や実験のノートを作成する取り組みが可能になります。個々の学生がまとめたものに対し、他の学生が追記や訂正し、ノートの質を高めることを目指せます。また、複数人でのプレゼンテーション準備においては、発表原稿の作成やスライドの構成をグループで同時に編集しながら完成させます。課題に関する指示や提出物の管理をeALPSを通じて行うことで、両者の機能を補完しあうこともできるでしょう。

○スプレッドシートを活用したデータ分析と協働学習

スプレッドシートは、データの収集・整理・分析に適しており、学生が共同でデータを入力、計算式やグラフを活用してリアルタイムで分析を行えます。さらに、Google Formsからスプレッドシートに直接データを転送し、即時に集計、分析も可能です。

アンケート調査の収集データの分析を行う際にもスプレッドシートを活用できます。例えば、学生が社会調査の一環として各自でデータを入力し、それを一つのスプレッドシートに集約して傾向を分析することで、より実践的な学びが得られます。加えて、経済学やマーケティングの授業では、仮想の市場データを入力し、売上予測や価格戦略のシミュレーションを行うこともできるでしょう。

スプレッドシートの活用によるリアルタイムの共同作業は授業の柔軟性をさらに高めます。学生がそれぞれの持つデータを同時に入力し、分析結果を共有することを通じて理解を深められます。



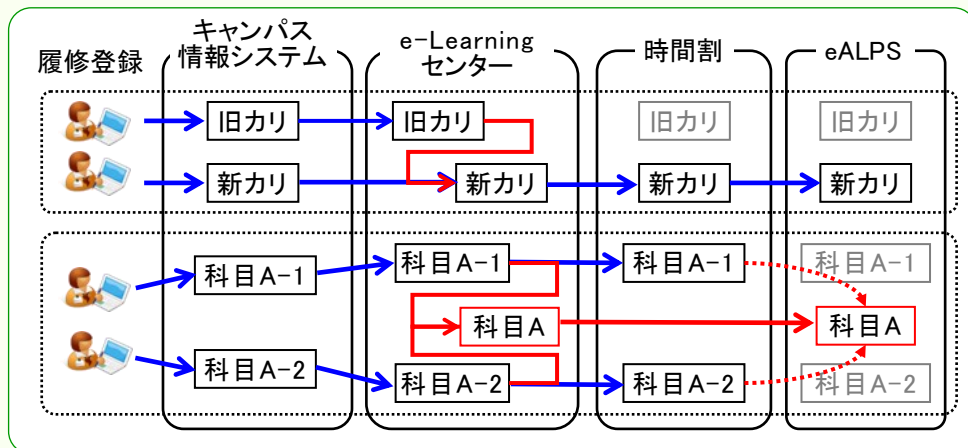
データをスプレッドシート上で即時共有

Googleツールはシンプルで使いやすいインターフェースを備えており、多くの学生がすでに使用しているため、抵抗なく学習に取り組むことが見込めます。本学の学習管理の中核を担うeALPSを活用するとともに、Googleツールを併用することで、アクティブラーニングの促進を図り、より柔軟で幅広い学びに対応した学習環境を提供することが可能となります。

eALPSにはコースを統合する機能があります。まず旧カリ・新カリ科目の場合、学生はそれぞれの授業科目に履修登録しますが、実際には新カリ科目のみ開講されます。この場合、図の上のように、内部で新カリ科目に統合し、時間割とeALPSには旧カリ科目を表示させないようにします。これで旧カリ科目に履修登録しても、新カリ科目が時間割に表示され、新カリのコースを使うことができます。

また、教室の収容人数などから授業内容が同じであっても異なる曜日・時限で複数回開講する場合があります。この場合、図の下のようにeALPS上に新しいコースを1つ作成し、どの科目に履修登録しても統合したコースに登録されるようにします。時間割には履修登録した開講時限どおりに表示し、そこから統合したコースにリンクするようにします。これによって、学生は自分が履修登録した科目情報どおりの時間割表示からeALPS上の統合したコースにアクセスするようになります。

すでにコースにコンテンツが掲載されておりますと統合が難しくなりますので、**統合をご希望される場合には、コンテンツの掲載前にe-Learningセンターにご連絡ください。**



Information

◎2025年度のeALPSコース利用が始まります（3月24日に切り替わります）

以下の作業をご希望の場合は、e-Learningセンターへご依頼ください

◆コースのコピー

2023・2024年度の内容（教材・課題・動画など）を2025年度のコースにコピーする作業は、e-Learningセンターで行います。コピー元・コピー先のコース名と題目コードを利用前にメールでお知らせください。

◆TA・CP・単位を必要としない学生・追加教員（シラバスにない、履修登録をしない）の登録

◆コースの統合 **コンテンツ掲載前にご連絡ください**

- ・旧カリと新カリ別のコースに分かれている
- ・各コース毎に対象の学生が異なるが、共通のコースを利用させたい

◆時間割表示の修正

- ・担当する授業科目が時間割に表示されない
- ・不要な授業科目が表示されている
- ・前後期や開講曜日時限が違う

◆授業科目にないコースの作成

2025年度eALPS定期メンテナンススケジュール

eALPSの定期メンテナンスを月1回実施します。メンテナンス中は、eALPSをご利用いただけませんので、課題提出等の締め切りにご留意ください。

5/6 (火)	6/8 (日)	7/6 (日)	8/2 (土)	9/7 (日)	10/5 (日)	11/3 (月)	12/7 (日)
---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	----------

いずれも、時間は9:00～12:00を予定しています。

※これ以外のメンテナンスの実施は決まり次第、ACSUのお知らせや公式Xなどに掲載します。

